

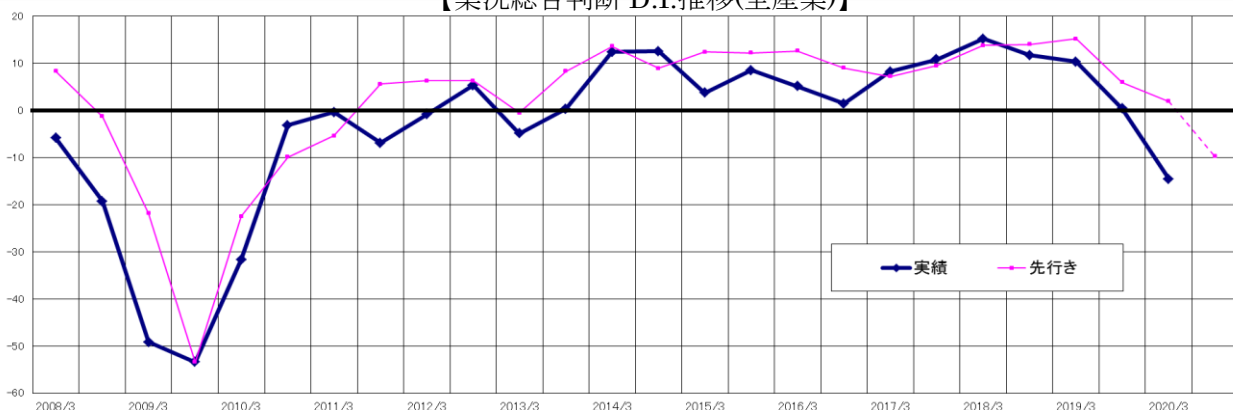
第140回 東海地区三県下(愛知・岐阜・静岡)の企業経営動向調査

- ✓全産業の業況総合判断 D.I.は、▲14.6 と 14 期ぶりのマイナスとなり、先行きも▲9.8 とマイナス幅は縮小するも経営環境は厳しくなると見込んでいる。
- ✓また、本調査は 2020 年 2 月下旬から 3 月上旬に実施しており、調査以降も新型コロナウイルスの影響は拡大しているため、本調査結果より経営者心理はさらに悪化していることが懸念される。
- ✓経営者心理の悪化要因は、新型コロナウイルスの感染拡大による、世界的な経済の停滞の影響が大きい。
- ✓本調査から事業承継に関する設問を追加したが、事業承継をすでに終えているもしくは、計画があり進めている企業の割合は 45.1%に留まり、事業承継の計画はあるものの、まだ進められていない企業の割合は 25.0%にのぼる。

《ポイント》

- (1) 業況総合判断 D.I.実績は製造業が▲28.8 と最も低く、卸売業、運輸・倉庫業がマイナス。先行きについては小売業、サービス業を除きマイナス。
- (2) 収益 D.I.実績は、製造業が▲24.6 と最も低く、卸売業、運輸・倉庫業がマイナス。先行きについては全業種でマイナス。
- (3) 設備投資 D.I.実績は、運輸・倉庫業が 52.3 と最も高く、製造業、サービス業がプラス。先行きについては運輸・倉庫業のみプラス幅が増加する見通し。
- (4) 経営上の課題は、過去の調査では採用難、人材の育成など人材に関する課題が全業種の上位を占めていたが、売上・受注不振、収益不振を課題に挙げる割合が増加している。特に製造業、卸売業では売上・受注不振の割合が最も高くなっており、危機感を抱いている。

【業況総合判断 D.I.推移(全産業)】



(注)「D.I.」:『好転』企業の割合と『悪化』企業の割合の差、見通しは半年先の予想

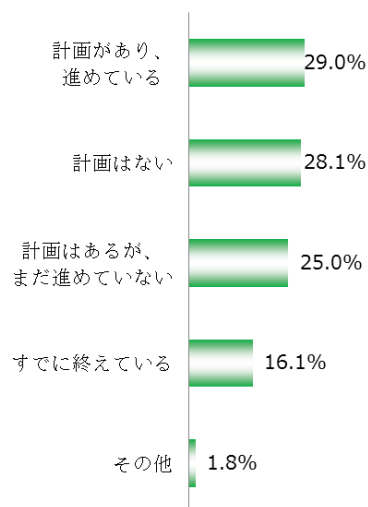
【経営上の課題】

	1位		2位		3位		4位		5位	
	課題	%	課題	%	課題	%	課題	%	課題	%
全産業	採用難	29.0 (32.8)	人材の育成	21.2 (21.5)	売上・受注不振	19.2 (13.4)	新事業展開・技術開発	5.5 (6.2)	収益不振	5.2 (3.3)
製造業	売上・受注不振	26.1 (17.8)	人材の育成	21.4 (20.2)	採用難	17.3 (26.5)	収益不振	7.0 (-)	新事業展開・技術開発	6.7 (6.5)
卸売業	売上・受注不振	23.6 (16.0)	人材の育成	21.4 (21.8)	採用難	19.7 (25.0)	新事業展開・技術開発	7.1 (10.1)	原材料高	3.8 (3.7)
小売業	採用難	25.9 (25.0)	売上・受注不振	20.3 (21.2)	人材の育成	16.6 (19.2)	収益不振	9.2 (-)	過当競争激化	7.4 (5.8)
建設・不動産業	採用難	42.8 (43.5)	人材の育成	21.4 (24.7)	売上・受注不振	10.9 (7.6)	事業承継	4.6 (3.6)	新事業展開・技術開発	3.7 (3.1)
運輸・倉庫業	採用難	46.2 (55.1)	人材の育成	22.3 (13.0)	売上・受注不振	8.9 (-)	設備の不足・老朽化	7.4 (5.8)	人件費高騰	5.9 (8.7)
サービス業	採用難	42.5 (37.6)	人材の育成	21.2 (24.3)	売上・受注不振	12.2 (8.8)	新事業展開・技術開発	5.3 (7.2)	人件費高騰	4.7 (5.0)

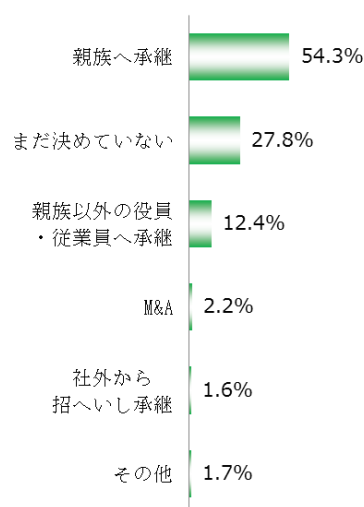
【事業承継に関する調査結果】

- ✓ 事業承継をすでに終えているもしくは、計画があり進めている企業の割合は 45.1%に留まり、事業承継の計画はあるものの、まだ進められていない企業の割合は 25.0%にのぼる。
- ✓ 後継者候補に関する回答は親族が 54.3%と最も多く、次いで社内役員・従業員の 12.4%となり、M&A や社外から招へいを予定している企業は少数となった。
- ✓ 後継者の教育や、後継者の確保といった人材に関する課題が 44.9%と多く、課題はないと答えた企業は 13.2%にとどまる。

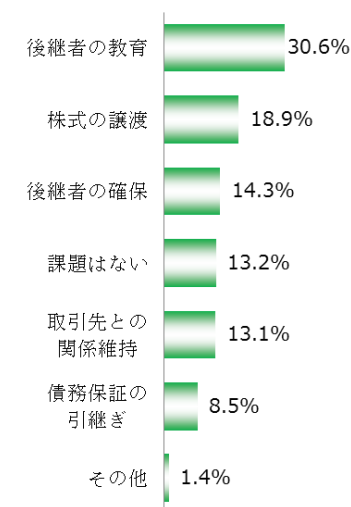
1. 事業承継の状況



2. 後継者候補



3. 事業承継の課題※複数回答可



【参考：回答企業のコメント】

品種	コメント
製造業	役職は交代したが、株式の承継は未了。
	会社の財務内容を改善したうえで、業界の将来性を見てから事業を承継するか判断する。
卸売業	自社株式の評価額が高く、事業承継の足かせとなっている。
建設業	後継者が複数いるため、どのように事業を承継するか決めかねている。
サービス業	資格が必要なため、後継者候補自体が少ない。
	後継者に相応しい人材がおらず、見通しが立たない。